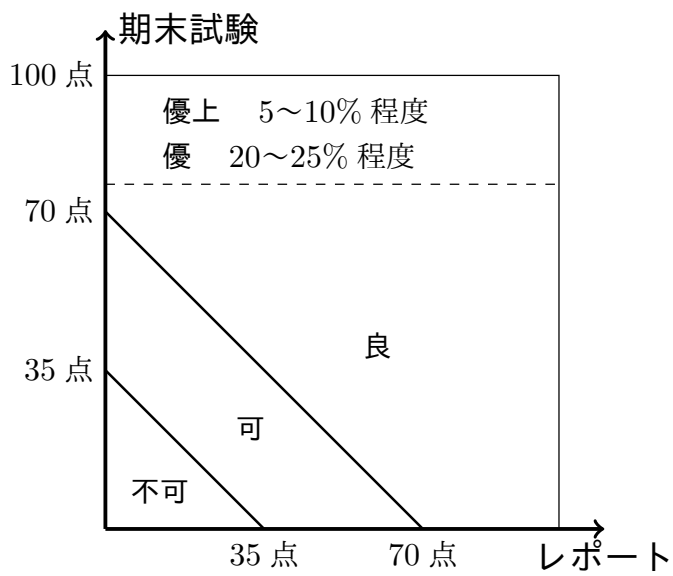
2026 年度秋学期　物理数学 I（濱口）レポート・期末試験・成績評価について

最終更新日：2026 年 10 月 5 日。

質問・コメント等は、UTOL のメッセージ欄またはメール[*1]でお願いします。

成績評価 成績は、以下の図のように、レポートと期末試験を合わせて評価します。



- 優と優上は期末試験の点数のみ（レポートは関係なし）で、相対評価とします。
- それ以外の評価は以下のようにします。

$$\begin{cases} 70 \leq [\text{レポート}] + [\text{期末}] & \to \text{良} \\ 35 \leq [\text{レポート}] + [\text{期末}] < 70 & \to \text{可} \\ 0 \leq [\text{レポート}] + [\text{期末}] < 35 & \to \text{不可} \end{cases}$$

期末試験 **11/19(木) 3 限**に期末試験を行います。講義と同じ部屋で行う予定です。確定したら更新します。

- 持ち込み可　**持込資料 A4 用紙 1 枚 (両面) まで**、手書き・印刷いずれも可。紙媒体に限ります。
- 持ち込み不可　教科書、参考書、またタブレットや PC、スマートフォンなどの電子機器は持ち込み不可。

レポート レポート問題は [a][b][c] の 3 種類あります。

問題	配点	加点上限	締切	提出先（UTOL）	返却
[a]	各 1 点	5 点	11/26 (木)	「メッセージ」欄	あり (随時)
[b]	各 2 点	各週 6 点、合計 42 点	出題 2 週間後	「課題」欄	なし
[c]	各 3 点	30-60 点程度	出題 2 週間後	「課題」欄	なし（下記参照）

レポート問題はたくさん出しますが、**全てを提出する必要はありません。**

上の成績評価方法の図やレポートの表を参考にして、適宜選択して提出して下さい。

問題 [a] 講義の内容に関して、式の導出やその他の論理展開などで、行間（ギャップ）があると感じた箇所があれば、それを埋めて下さい。（どこにギャップを感じるかは人それぞれだと思いますので、自由に好きな行間を埋めて下さい。）また、講義ノートに間違いや誤字・脱字などを見つけた場合は教えて下さい[*2]。その他「ここはこう説明した方が分かりやすいのでは？」みたいなコメントも歓迎します。

- **問題 [a] の提出先は UTOL の「メッセージ」欄です。**随時、こちらから回答します。
- 問題 [a] の加点は合計 5 点を上限とします。

問題 [b][c] 問題 [b][c] は毎週、講義の中で出題します。講義の後でも、講義ノートで確認出来ます。

- **問題 [b][c] の提出先は UTOL の「課題」欄です。レポートの表紙には必ず氏名と学籍番号を書いて下さい。**
- ファイルのフォーマット指定はありません。手書きノートを写真に撮ったものでもいいですし、TeX ノートでも何でも（読めれば）良いです。ファイル名に指定もありません。
- 問題 [b] で毎週加点されるのは 6 点までとします。返却はしません。毎回締切後に解答例を公表する予定です。
- 問題 [c] に加点上限はありません。全部で 10〜20 題程度出す予定です。返却はしません。問題 [c] は解答例を公表しない予定ですので、提出済の問題について質問などがある場合は、UTOL の「メッセージ」欄からお知らせください。できるだけ学期末までの間に回答します。
- 問題は枠囲みごとではなく、番号ごとに 1 問と数えます。[b-1] と [b-2] で 2 問分、4 点分です。

[*1] hamaguchi@phys.s.u-tokyo.ac.jp

[*2] 講義中の指摘はレポートとしてはカウントしません。でも講義中の指摘も大変助かるので、気づいたら是非指摘して下さい。